

全国自治団体労働組合連合

ふりーじあ 第54号 発行日:令和6年3月1日

自治労連教宣部発行

本部 〒114-8508 東京都北区王子本町 1-15-22 北区役所 B1 全連協事務所内 (O3)3907-5177

新たな未来へ!えびの市役所職員組合結成 50 周年!

1月26日(金)、えびの市役所職員組合の組合結成50周年の記念式典が執り行われ、自治労連三役、自治労連各構成単組の代表も式典へ出席しました。記念式典では、組合員や協力員、歴代の執行委員長が出席する中で、塩入友之えびの市役所職員組合執行委員長は、これまでの先輩方がつくり上げてこられた組織や活動に敬意を表されるとともに、新たな未来への期待と決意を述べました。

令和5年11月に開催した『自治労連ユース世代単組間交流 in えびの』の担当単組として、多くの自治労連構成組織の若い仲間を受け入れたこと、とても盛り上がることができたことも印象に残っ



ており、今後も、自治労連構成組織の仲間との切磋琢磨していく『えびの市役所職員組合』であることも誓いました。 また、自治労連を代表して、粟田義隆 中央執行委員長がお祝いの挨拶を述べ、記念式典を開催することの喜びを表すとともに、『えびの市役所職員組合』のますますの発展に対し、エールを送りました。

第2回自治労連教育セミナーが開催されました。有望若手組合員が多数参加!

2月3日(土)、福岡市にて第2回教育セミナーを開催しました。「今後を担うべき 人材の育成」という目的のもと、各単組の執行委員であまり自治労連の活動に参加したことのない方を対象に案内しましたところ、8単組20名が参加しました。 セミナーでは、5班に分かれ、謎解き脱出ゲーム「終わらない会議室からの脱出」でチームワークを育んでもらい、「組合の委員長、副委員長、書記長に思わず なりたくなるプロセス」というテーマでワークショップを行い、チームの考えを模造紙にまとめてもらい発表という流れで進行しました。



【第1部・脱出ゲーム「終わらない会議室からの脱出」】

各班とも、時には次々と謎を解き、時には立ちはだかる謎に躓きながらも、脱出に向けて 各メンバーがそれぞれ役割を果たして いる印象を受けました。 脱出ゲーム自体の難易度は高く、ヒント無しで制限時間内に脱出するのは極めて困難であり、各班ともヒント をもらいながら謎を解き進んでいました。 最終的には、すべてのチームが制限時間内に脱出しており、初対面の人が多いなかで、チームワークが形成されたと感じました。

【第2部・ワークショップ「組合の委員長、副委員長、書記長に 思わずなりたくなるプロセスは?」】

第2部ではワークショップを実施。テーマは「組合の委員長、副委員長、書記長に思わずなりたくなるプロセスは? 〜組合組織の活性化のため〜」です。 今回議論してもらった議題は5つです。

- ①あなたが組合の役員になった理由は?
- ②将来的に組合の委員長・副委員長・書記長をやりたい理由・やりたくない理由
- ③執行委員長・書記長になるメリット?
- ④「それならやるか!」組合の委員長、書記長に思わずなりたくなるプロセス
- ⑤あなたの班の意見は 将来は委員長?Yes·Nol

以上の議題について、個人の意見を付箋に書き出し、意見を出し合いながら模造紙に まとめたのち、各班に発表してもらいました。前半の脱出ゲームでチームワークが形成されてから後半にワークショップに取り組んだ結果、活発な意見交換がなされ充実したワークショップを行うことができました。 今回参加された皆さんは、委員長・副委員長・書記長になることに肯定的な意見を多く出されていた一方、責任の大きさ、業務量から負担が大きいという意見も出ており、委員長・副委員長・書記長になるメリット・デメリットをワークショップや他の班の発表を通じて認識されたことと思います。 今後、単組でさらにご活躍され、将来、単組の委員長や書記長、中央執行委員を担ってくれる人が出てきてくれることを期待しています。

自治労連ユースサミット2024が福岡市内で開催されました!

2月17日(土)、18日(日)の二日に渡り、ユース世代間の交流を図りながら、自治体職員に求められるプレゼン能力の向上を図ることを目的に、9単組から27名のユース世代の組合員に参加いただき、「自治労連ユースサミット2024」を開催しました。1日目は4~5人ずつの6班に分かれて福岡市内でまち歩きを行い、2日目にその内容について発表、参加者同士の相互採点により評価を行ってもらいました。カフェの雰囲気も相まって、和気藹々とした空気の中でプレゼン発表と意見交換が行われる一方で、真剣に採点に臨む姿がとても印象的でした。また、2日目には組合活動ついての西中央書記長による研修も実施しました。

2 日間を通して参加者からは、「楽しいイベントだった。」「横のつながりができ、今後の組合活動の参考になった。」などの声が多く聞かれました。今後もユース対策部では、自治労連の次世代を担うユース世代の人材育成、ネットワークづくりにつながる事業を実施してまいります。

参加した皆様どうもありがとうございました!





自治労連オープンチャットに参加しませんか?

自治労連 LINE オープンチャットでは、自治労連の活動や事業などといった情報を 随時お知らせしています!

まだ参加されていない人は、右の QR コードから LINE オープンチャットへのご参加、ぜひよろしくお願いします。

